



くるりのお便り

今月は古布特集号です。意外と知られていない古布の仕分け方法を表にしました。衣替えシーズン等にお役立てください。

再利用できるもの



毛皮

スカート
ジーパン
ズボン

毛布

ぼうし
背広
Yシャツ
ハンカチ
ベルト
カバン
くつした
くつ(両足そろったもの)

再利用できないもの

糸
端切れ

まくら



クッション



ざぶとん

ロングシート

綿

他には
ぬれたもの
油を吸い込んだもの
燃えたもの
汚れのひどいもの
等は
たさないでね。

布おむつ。

ぬいぐるみ

え？
古布ってリサイクル
じゃないの？

皆さんは洋服の買い物に年に何回ぐらい行きますか？
そして何着ぐらい買いますか？
私は1年のうち300日ぐらいを仕事で過ごして家に帰ってもお風呂に入るまではその格好で過ごし、夜はTシャツ姿。その為か洋服の買い物には年2回ぐらいしか行きません。

それでもTシャツ、ズボンなどが増えては古いものを整理しています。
お子さんがいる家庭では、成長と共に買い換える方も多く整理も大変だと思っています。

片付ける前に1つ御理解頂きたい事があります。
それは、古着・古布は「リサイクル」ではなく「リユース」という事です。
リサイクルとは新しい物に生まれ変わる事です。古布・古着に関してはほとんど行われておらず、全体の1割とも言われています。

残りの9割はリユース(再利用)つまりお兄ちゃんには小さくて着れなくなった物を弟が着るいわゆる「お下がり」という事なのです。
今から10数年前、古

着古布が主に工業用ウエス(機会、部品等を研磨するもの)にリサイクルされていく頃、洋服は安く手に入るようになり、少し汚れてきた、デザインが古くなった等の理由で、すぐ買い換える時代になってきたのです。
それに比例し廃棄量は増えリサイクル品が多くなりすぎ買い手が付かず在庫の山、その影響で古着・古布価格は急降下し多くの業者が店を閉める暗黒の時代だったのです。

そこで思いついたのが「お下がり」、日本ではまだまだ古着を着るといふ文化ではありませんが海外では当たり前でした。
日本の服は品質も良く大人気!その国の風

土にあった服を輸出する事で見事立ち直ったのです。
現在では東南アジアを中心に50カ国以上に輸出されています。

自分が着ていた服を誰かが着るといふ事に抵抗がある方もいらっしゃると思いますが、「お下がり」という古き良き文化を守るために、古着・古布は捨てるのではなく地元町会の集団回収や無料持ち込み施設(区内には6箇所あります)に出し協力して頂けるとゴミ減量に繋がり焼却費用も大幅に削減できますのでご協力お願い致します。

(鰐淵)

編集後記

衣替えの季節に古布特集号!!...と云う事で、いつもとは違うレイアウトにしました。

イラストは「それいけ!北リくん」でおなじみのアヤ大先生です。いかがでしょうか?

話は変わりますが、地デジ化しました。僕はまだしていません。

ん。

私は、本が大好きです。
17歳の頃、松本清張の推理小説を読むようになり、社会人になって先輩から小林中の「興銀閣」を薦められて、企業小説にはまり、30代からは、歴史小説も読みました。

旅行先で、名所を見学すると、あの本に出て来た所だ!と、嬉しくなります。
K社の神戸工場がある三田市が九鬼水軍の城下町だったと知った時とても嬉しかったです。

今は、平塚神社が出

是非、「くるりのお便り」でも、北区の名所を紹介するコーナーを作ってもらえたら幸いです。

(秀男)



コラム

資源の仕事
で、王子・赤羽地区を廻る

テレビが右向きや、右を向く、そんなのまっぴらコメンだぜ!!...などではなく、完全にタイミングを見失い、結局間に合いませんでした。

職場では、ニュースやドラマやバラエティの話について行けず、孤立してしまいました。

ルシアン・ヒルの上で...置き去りにされた Sweet little memory...

(サクマダイスケ)

集団回収・事業系回収の
お問い合わせはこちらへ!
くるりのお便りの感想、投稿もお待ちしております!
北区リサイクル事業協同組合
TEL 03-3910-1290 / Fax 03-3910-1263

集団回収のススメ
北区から助成金が支払われます(kgあたり16円)
通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸さなくても、周知活動にご協力いただければOK!
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。